

関係者各位様

2003年6月23日
凸版印刷株式会社

RFID タグ用オリジナルチップ『T-Junction (仮称)』
ユビキタス ID センター認定に関して

- 凸版印刷は、ユビキタス ID センター認定第一号となる世界初のマルチ周波数対応のオリジナル RFID タグ『T-Junction (仮称)』と小型低価格スキャナーとを全世界に対し総合商社、システムソリューションメーカーとの連携により販売を開始します。
- 今後はユビキタス ID センターとの協力により、お客様のさまざまなソリューション構築を積極的に展開いたします。
- RFID 実装において不可欠なパッケージ要求に対応するため 凸版印刷の印刷技術、パッケージ技術と RFID チップを融合させとさまざまなご要求（紙に入れる カード化する）に対応できる体制を構築しました。さらにチップ、スキャナーのカスタム要求にも対応できるよう 自社で RFID チップ及びスキャナーの開発を行いました。
- これにより凸版印刷は RFID チップ、スキャナー、ソリューションを自社技術とし、お客様のご要求に最大限お答えできる体制が確立致しました。 また ライセンス希望のお客様への対応も行う予定です。
- 今後はお客様のソリューション構築のため、ユビキタス ID センターとの連携により、ユビキタス ID センターの実証実験等の活動を積極的に推進してまいります。

【仕様】

- T-Junction (仮称) は、電波規制の異なる国際物流 & 流通での国際交換を可能とするため、1チップで 2.45GHz (国内) および 915MHz (海外) の 2 周波数帯域に対応しています。アンテナ接続方式は 3 種類を予定しており、 On chip タイプ (チップ単体で動作するもの)、ブースタータイプ (の周辺に補助アンテナを搭載するもの) 外付けアンテナタイプ (チップと外部アンテナを物理的に接続するタイプのもの) をラインナップ致します。また、メモリは 1,024bit の EEPROM を搭載しています。また、メモリ構造はユビキタス ID センター仕様に準拠しています。仕様の詳細は下記の通りです。また、このチップに対応した低価格スキャナーも同時に、市場に投入してまいります。

(チップ仕様詳細)

ユビキタス ID センター仕様準拠

Design	: 凸版印刷株式会社【協力 株式会社テレミディック】		
方式	: 無電池方式【ただし、電池方式もカスタムにて実現可能】		
周波数	: 915MHz/2.45GHz Dual Band対応		
変調方式	: Scanner	Chip	ASK変調
	Chip	Scanner	FSK変調

アンテナ接続方式 : 3方式【On chip、ブースター、外部】
メモリ : 1,024bit EEPROM (User領域 896bit)
Anti-collision : Read、Writeともに50pcs/秒(予定)
サイズ : 1.0 x 1.0 x 0.15 mm(予定)

【販売体制について】

- ・販売は凸版印刷株式会社にて行います。
- ・販売開始時期はチップ及びスキャナーともに 2003 年末を予定しております。

【お問合せ窓口】

- ・ご不明な点等ございましたら下記窓口までお問合せ下さい。

凸版印刷株式会社 経営企画本部 IC 事業推進部

担当：笹井

E-Mail:koichiro.sasai@toppan.co.jp

TEL : 03-5840-4373

FAX : 03-5840-1821

以上